

令和2年度事業報告

自 令和2年 4月 1日
至 令和3年 3月31日

《事業の概要》

令和2年（2020年）は、年明けから新型コロナウイルス感染症が世界的な大流行となり、一年以上経過した現在も日本経済から地域経済に至るまで大きな影響を及ぼしており、収束等の先行きが見えない状況が続いています。昨年から現在までの間に本市が対象となる緊急事態宣言は2度に渡り、その影響によるイベントの中止、不要不急の外出自粛、飲食店の時短営業の要請など、生活や社会活動に大きな変化が生じており、商店街も飲食店をはじめ各店舗に深刻な状況が続きました。

国、県、市では、新型コロナウイルス感染症により影響を受ける事業者への支援として、協力金、融資等の支援策を行い、さらに市内での消費拡大と事業者の支援を目的に、過去最大の規模となる発行総額32億5千万円の「ふじさわ元気回復プレミアム商品」が発行されました。しかしながら、令和3年に入ってからの緊急事態宣言が2度にわたり期間延長されるなど、店舗や事業者に与える影響はさらに大きくなりました。

このような状況の中で、当連合会における令和2年度事業も、多くの事業やイベントが感染拡大防止の観点から中止となりましたが、実施された事業の具体的な内容については次のとおりです。

I. 公益的事業

1. 商業振興・地域活性化事業

(1) 社会福祉活動事業

愛の輪福祉基金活動を常時各商店街で実施するとともに、商店街のイベント開催時に募金活動を行った。また、各商店の店頭に、子ども110番の店としてシールを貼付し地域社会の福祉の増進に努めている。さらに、青少年の健全育成や明るい地域社会づくりに寄与するため、行政・警察等が行う各種の啓発事業に積極的に参画している。

①募金活動

交通災害家庭・交通災害遺児を励ます募金活動に加え、大地震や集中豪雨などにより被災された方々の復興支援活動を継続的に実施している。

商店街の売出し、イベント等で寄せられた募金を藤沢市へ贈呈した。

・日 時：令和2年7月8日（水）午後1時30分から

・場 所：市長応接室

・贈呈額：「藤沢市愛の輪福祉基金」へ 244,617円

(平成14年度からの累計 3,770,190円)

・出席者 斎藤理事長、山田副理事長、金井事務局長

②有害薬物使用禁止活動への参画 ⇒コロナ禍により街頭キャンペーンは中止

③暴力追放推進活動への参画 ⇒コロナ禍により街頭キャンペーン等中止

（2）商店街地域貢献事業

商店街の地域貢献事業として、防災対策、健康の広場推進、受動喫煙防止対策、環境美化、高齢者や子育て支援等、今日的な課題となっている項目について地域関係団体と連携した取り組みを進めている。

今年度は、地球温暖化対策としての「打ち水」に取り組むとともに、引き続き「聴覚障がい者にやさしい商店街づくり」に取り組んだ。

①防災活動の実施

藤沢市と締結した「災害応急措置等の協力に関する協定書」の趣旨に準じて、炊き出し訓練や防犯パトロールの実施など各地区自主防災組織や自治会・町内会と連携した各種防災訓練への参加・協力をを行い、避難場所の提供や緊急時の物資の提供など災害時での地域防災活動に取り組んでいる。今年度の藤沢市の総合防災訓練（9月）はコロナ禍により中止となった。

②ラジオ体操の実施

いつでも・どこでも・だれでもが気軽に運動できる健康法であるラジオ体操を、商店街の空間を生かして実施し、市民の健康づくりとふれあい交流、商店街の回遊性づくりに取り組んだ。

③祭り・地域の団体が行う行事への協力

各地域で例年行われる祭りや自治会・町内会が行う行事等に協力し郷土づくり

に取り組むとともに、各種イベントの実施による地域の方々とのコミュニケーションづくりに努めた。

④美化活動の実施及び参加

商店街周辺の道路の清掃や花壇への植栽・草取り等の美化活動に取り組んだ。

- ・弥勒寺商店会 季節の花の寄せ植えを商店会会員店舗前のフラワーボックスに装飾した。 実施月 10月

- ・用田商栄会 商店街歩道のごみ、草取り等の清掃活動を実施した。
実施月 10月

- ・プチモールひがし海岸（協） 商店街に花鉢による装飾を実施した。
実施年月 令和3年3月

⑤打ち水の実施

コロナ禍での実施を考慮し、7月21日（火）～8月20日（木）までの間を「打ち水大作戦」期間として実施した。

- ・打ち水実施商店会（街）

本鵠沼商店街（協）（8月3日）、湘南銀座商店街（振）（8月7日）、
湘南辻堂商店会（8月1日）、藤沢駅北口周辺商店会（8月17日）

商店街単位で実施したほか、藤沢駅北口周辺商店会が藤沢駅周辺地区
エリアマネジメント主催の「テイクアウトパーク～おうちdeごはん」
の開催に合わせて実施した。

⑥「聴覚障がい者にやさしい商店街づくり」への取り組み

昨年度から実施している聴覚障がい者にやさしい商店街づくりをさらに進めた。

⑦地域見守り活動への取り組み

安全・安心な地域づくりのため、高齢者等の孤立や詐欺被害の防止をはじめ、
認知症高齢者等の発見・見守りにつながる活動を藤沢市と連携し取り組んだ。

（3）「藤沢まちゼミ」の実施

「藤沢まちゼミ」は、参加者の住いに近い地域の店舗で参加できるように、市内をブロックに別けて実施する予定であったが、緊急事態宣言も発出され収束が見えないことから、今年度の実施は見送りとした。

(4) 商店街活性化販売促進等事業

地域社会の核である商店街の賑わいづくりや地域コミュニティ形成のための活動を展開し、商店街に活気を取り戻す取り組みを進めた。

○商店街にぎわいまちづくり支援事業

地域の関係団体と連携した街づくりの推進や商店街の特色づくり・個店の魅力づくり・販売促進イベント等での賑わいづくりを支援することで商店街の賑わいを創出し、市内商店街の活性化を図る事業であり、令和2年度の販売促進事業は、27商店街で19事業を予定していたが、コロナの影響等により実施を見合わせた商店街が多く、実施は13商店街の9事業となった。

(5) 商店街観光ツアーオの実施

産業労働課及び湘南工科大学の学生との協働による事業として、当初は商店街ツアーオを企画していたが、コロナ感染症の拡大予防のため「辻堂商店街元気プロジェクト」の実習として、大学周辺の商店街を紹介する動画を制作した。コロナ禍での新しい生活様式をふまえて、11月のオンライン大学祭で公開し、大学の公式WebサイトおよびYouTubeで動画の配信を実施した。

(6) G o T o 商店街事業への支援

コロナ禍で事業やイベント等の実施が難しい中、国の補助事業「G o T o 商店街」に市内で6事業が採択され、12月から3月に実施した。

○商店街で採択された事業

- ・藤沢駅北口PR事業 ((協)柳通り陸会、(協)藤沢銀座土曜会、遊行通り4丁目商店街(振)、サンパール藤沢商店会、遊行通5丁目商店会)
- ・辻堂イベント事業 (辻堂新町商店会、湘南辻堂商店会、辻堂元町商店会、辻堂海岸通り商榮会、プチモール東海岸(協)、辻堂海岸商店会)
- ・(仮称) 集う場としてのイベントカフェ (長後商店街(協))
- ・スケートと空き店舗を活用した長後新魅力プロジェクト (長後商店街(協))
- ・(仮称) どすこい厄除け!歳末感謝祭 ~大相撲の力士と商店街で国技の魅力にふれるイベント事業~ (湘南台商店連合会)
- ・藤沢ニューライフスタイル「ぐるッと FUJISAWA」オンライン商店街ツアーオ (本町白旗商店街(振)、本鵠沼商店街(協)、藤沢市商店会連合会)

(7) 商店街街路灯等維持管理事業

夜間に市民が安心して商店街での買い物ができ、また安全安心な街づくりと商店街の活性化に欠かすことのできない街路灯等の維持管理を継続的に実施した。

- ①商店街街路灯設置・維持管理事業
- ②防犯カメラ設置・維持管理事業
- ③商店街街路灯への有料広告物掲出に関する手続きの支援

(8) 商店街顧客用駐車場等設置及び運営助成事業

消費者の利便性および違法駐車を無くし、快適な買い物が出来るよう商店街顧客用駐車場等設置及び運営に対する助成事業を実施した。

(9) 表彰事業の推進

魅力ある店舗や商店街づくりに貢献した者の表彰を推進した。

- ①商連かながわ会長表彰受賞
 - ・商連かながわ商店街役員表彰
三浦悠介氏（藤沢南口らんぶる商店会）
 - ・商連かながわ商店従業員表彰
砂川紀子氏（江の島観光会）
- ②藤沢商工会議所表彰
令和2年度の優良小売店舗の表彰は、コロナ禍で店舗審査ができなかつたため実施しなかつた。

(10) 協賛事業

公共的団体や商店会等が行う地域活性化事業について、連携を密にして協賛参加することにより住み良い地域社会づくりを推進した。

- ①湘南台アートスクエアプロジェクト（名義後援）
8月27日（木）～令和3年3月31日（水）
- ②藤沢ジャズミーティング（名義後援） 11月7日（土）
- ③藤沢ワイン祭り2020（名義後援） 11月8日（日）～11月21日（土）

④新日本プロレスリング藤沢市愛の輪基金チャリティー藤沢大会（名義後援）

11月28日（土）

⑤第61回全藤沢珠算競技大会兼そろばんコンクール（名義後援）

11月23日（月・祝）

⑥鶴の宵まち市事業（名義後援） 令和3年3月1日（月）～3月31日（水）

⑦湘南台地区「食」による活性化事業（名義後援）

令和3年3月20日（土）～3月22日（月）

⑧暴力追放藤沢市民総ぐるみ大会（名義後援） 令和3年3月21日（日）

2. 研修活動及び情報提供等事業

（1）研修活動事業

市民の豊かな暮らしの場づくりを目指し、個店・商店街が時代の変化に適応しながら社会的役割を果たしていくよう、商業活動の意識・能力を高めるためアドバイザーを派遣した。

①商店街活性化のための調査研究事業

②商業セミナー開催事業

③アドバイザー派遣事業

・湘南台「食」による活性化事業について

講師 ビッグ錠氏

日時 8月21日（金）午後3時から

場所 湘南台東口商店街事務所会議室

参加者 湘南台東口商店街、湘南台商店連合会、湘南台飲食店組合役員等
12名

内容 2019年事業の振り返りと今後のマンガとグルメでの湘南台地区的商店街の活性化について意見交換等を行った。

・湘南台商店連合会 湘南台商店連合会活性化事業について

講師 中小企業診断士 吉田勉氏

日時 10月7日（水）、13日（火）午後2時から

場所 湘南台商店連合会事務所会議室

参加者 湘南台商店連合会役員等 計21名

内容 湘南台商店連合会で実施する活性化事業を企画、立案するための勉

強会を開催し、専門家としてのアドバイスを受けるとともに、意見交換等を行った。

(2) 情報提供事業

機関紙の発行やホームページの活用により商店街や個店の情報を発信し消費者ニーズに応える活動を推進した。的確な情報と幅広い分野からの収集により、時宜を得た情報を発信した。

- ①商店街活性化のための情報提供事業
- ②機関紙「交流84号」の発行
- ③藤沢市商店会連合会ホームページの維持管理

II. 法人運営事業

公益的事業を円滑に行うため、法人の管理運営を行うもの。

1. 会員拡充及び指導研究事業

当法人の公益目的事業を展開するための事業基盤及び財政基盤を確立し、組織を強化して会員の拡大に努めるとともに、市内商業の現状を把握し、各商店会が地域社会の発展に果たす役割を導くため、各商店会（街）会員を対象とした研修活動を行う。

例年は賛助会員との情報交換会、各商店会（街）の事業内容の研究及び交流会の開催を実施しているが、今年度はコロナ禍により実施できなかった。

2. 管理会議等

(1) 総会の開催

①定時社員総会

コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言が4月7日から5月25日まで発出されていたため、書面による決議（5月28日付「みなし決議）の方法により実施した。

- 議事　・2019年度事業報告について
- ・2019年度決算について

- ・理事、監事の選任について

- ・その他

書面決議による同意 41名

*一般社団・財団法人法第58条の規定により、社員全員から書面による同意の意思表示を得たので決議があったものとみなした。

(2) 理事会の開催

第1回理事会 コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言中であったため、書面による決議（5月20日付みなし決議）の方法により実施した。

- 議事
- ・2019年度事業報告について
 - ・2019年度決算について
 - ・その他

*定款第32条第2項の規定に基づき、理事全員から書面による同意の意思表示を得たので理事会の決議があったものとみなした。

第2回理事会 定時社員総会（5月28日付みなし決議）の後、書面による決議（5月28日付みなし決議）の方法により実施した。

- 議事
- ・理事長及び副理事長の選任について
- *定款第32条第2項の規定に基づき、理事全員から書面による同意の意思表示を得たので理事会の決議があったものとみなした。

第3回理事会 12月3日（木）午後4時から

出席者 理事10名 監事1名

- 議事
- ・報告第1号 中間事業報告及び予算執行状況について
 - ・G o T o 商店街事業について
 - ・その他

第4回理事会 令和3年3月22日（月）午後2時30分から

- 議事
- ・報告第2号 中間事業報告及び収支予算執行状況について
 - ・議案第4号 令和3年度事業計画について
 - ・議案第5号 令和3年度収支予算について
 - ・議案第6号 令和3年度定時社員総会について

(3) 委員会の開催

①にぎわい創出委員会

令和2年度商店街にぎわいまちづくり支援事業について、コロナ禍であったため、資料の配布により確認、対象事業を承認した。

(4) 正・副理事長会議の開催

第1回会議 5月14日（木）

第2回会議 7月15日（水）

第3回会議 12月3日（木）

第4回会議 令和3年3月15日（月）

3. その他

(1) 役員等の職務執行状況（一般社団法人法第91条）

①斎藤理事長

- ・藤沢商工会議所常議員
- ・藤沢商工会議所商業部会部会長
- ・藤沢商工会議所街づくり活性化委員会委員
- ・犯罪のない安全・安心まちづくり対策会議委員
- ・藤沢市民まつり実行委員会副会長
- ・遊行の盆実行委員会副実行委員長
- ・産業フェスタ実行委員会副実行委員長
- ・姉妹都市・友好都市との交流を深める市民の会理事
- ・（公社）藤沢市観光協会理事
- ・（公財）湘南産業振興財団評議員
- ・湘南藤沢市民マラソン実行委員会委員
- ・ふじさわシティプロモーション委員会委員
- ・未来につなぐ東京オリンピック・パラリンピック藤沢市支援委員会委員
- ・ねんりんピックかながわ2021藤沢実行委員会委員
- ・公益社団法人商連かながわ副理事長

②日比副理事長

- ・藤沢駅周辺地区再整備構想検討委員会委員
- ・藤沢市都市親善委員会委員

③最上副理事長

- ・藤沢市環境審議会委員
- ・藤沢市廃棄物減量等推進審議会委員
- ・藤沢市ごみ減量推進店認定委員会委員長
- ・藤沢市美化・リサイクル推進ポスター選考委員会委員
- ・藤沢市民まつり実行委員会副会長
- ・公益社団法人商連かながわ理事

④小林副理事長

- ・藤沢暴力追放推進協議会副会長

⑤山田副理事長

- ・藤沢商工会議所表彰審査会委員長
- ・湘南オープン実行委員会委員
- ・藤沢駅周辺地区再整備構想検討委員会委員

⑥金井事務局長

- ・藤沢市民まつり企画会議委員、実行委員会委員
- ・遊行の盆運営委員会委員
- ・産業フェスタ実行委員会委員
- ・ふじさわ元気バザール実行委員会委員
- ・(公財) 湘南産業振興財団理事
- ・湘南藤沢市民マラソン運営委員会委員
- ・ふじさわシティプロモーション委員会作戦室委員
- ・サイクルチャレンジ実行委員会委員
- ・ふじさわサイクルプラン推進連絡協議会副会長
- ・湘南藤沢フィルム・コミッショニング委員会委員
- ・藤沢市地産地消推進協議会委員
- ・ねんりんピックかながわ2021藤沢実行委員会運営委員会委員
- ・商店街にぎわいまちづくり支援事業選考委員会委員
- ・経済3団体連絡会議委員
- ・藤沢ワイン祭り実行委員会委員
- ・遊行寺薪能実行委員会委員
- ・藤沢市ふじさわ宿交流館運営協議会委員.